

日高市公立保育所のあり方に関する基本方針（素案）に対する市民コメントの募集結果

提出者数：3 人

意見数：16 件

NO.	該当ページ等	基本方針（素案）に対する意見	市の考え方
1	全体を通して	本基本方針は行政が策定するもので公用文に該当する。公用文として正確に、分かりやすく、特に市民にとって分かりやすくなるよう仕上げてほしい。	ご意見を踏まえ、確認を行い、分かりやすい表現とします。
2	P16 保育の質の確保について	近年不適切保育についてのニュースを目にします。長年の実績、積み重ねも大事ですが、アップデートが必要だ。保育士の知識、技術向上の為、職場環境の改善につながるような研修の場が定期的開催されると良いと思う。	日高市の保育の質の向上のため、公立と民間による共同研修を行うほか、関係機関との連携も公立・民間にかかわらず充実・強化に努めます。
3	P16 保育の質の確保について	保育ニーズは多様化、複雑化している。ただ配置人数だけを見るのではなく、より良い保育の提供がなされるとありがたい。	多様な保育ニーズに対応するためには、保育士が働きやすい環境を作り、必要な保育士を確保することが必要です。保育士の配置基準や処遇の見直しを国や県に要望するなどし、保育の質の向上を目指します。
4	P18 地域での問題解決のため、交流や連携を行う役割について	地域の方、子育て支援団体等との連携も大事だが、地域の方、子育て支援団体等との連携はどのように取り組んでいるのか。今後は具体的にどのように連携していくのか。	現在公立保育所では毎週開催する園庭解放などの地域交流事業や、児童の小学校教育への円滑な接続のための小学校との連携などに取り組んでいます。今後は、子どもの健やかな成長に資する取り組みについて子育て支援団体等と情報交換し連携強化に努めます。
5	P18 一時保育の受入れ枠拡充について、こども誰でも通園制度について	一時保育の枠があるのに実際は利用が出来ないという声が多く聞かれる。保育所の統合によって保育士の数に余裕ができ、一 時保育枠が確保されるようになってほしい。	公立保育所を統合し保育人材や費用を集中することにより一時的保育などの多様な保育ニーズに対応できる体制を整えます。
6	P20 セーフティーネットとしての役割について	今現在はどのようなことを想定し、備え、今後どのくらいを目処に調整、維持する予定なのか。	現在も、加配（発達が緩やかであるなどの児童をフォローするための保育士を増員して配置すること）の対応や緊急一時保育の対応をしていますが、今後もニーズの把握と必要な体制の整備に努めます。 また、令和9年度までに高麗川保育所に医療的ケア児の対応に必要な整備に努めます。
7	P22 公立保育所の適正配置について	民間営保育園等は八高線以东に立地していますが、今後、これらの民間事業者が現状の体制を維持していただくことが担保されるのか。	民間事業者が継続して体制を維持できるように公立の定員を調整します。
8	P22 公立保育所の適正配置について	高麗川駅東口の開設や旭ヶ丘松の台の土地区画整理事業の進展で、高根地区とは距離的には離れていますが、保育需要が喚起されることはないか。	入所できる保育所はお住いの地区に限定されるものではありませんが、利便性の観点から各地区に確保することが望ましいと考えますので、今後も各地区における保育の量の見込みに注視し、各地区にある民間事業者が継続して体制を維持できるように支援を続けます。

9	P22 公立保育所の適正配置について	高根地区への住民説明会は開催されたのか、今後か。これからとすれば、丁寧な説明が求められる。	入所できる保育所はお住いの地区に限定されるものではないことから、高根地区住民を対象とした説明会は開催しませんが、公立保育所入所児童の保護者には本案の内容と市民コメント実施について説明を行いました。
10	P22 公立保育所の適正配置について	基本方針決定には保育需要の推計の難しさ、民間事業者の将来への意向、少子高齢社会のますますの進展、社会情勢の流れの速さ、財政状況の厳しさなど様々な要素の議論が必要だ。アンケート、保育関係者、市民コメントなどの意見を参考に日高市児童福祉審議会をはじめ議論を深めてほしい。	本案について市民コメント結果による必要な修正や、児童福祉審議会からの意見を踏まえて基本方針を決定します。
11	P22 公立保育所の適正配置について	民間での整備をしているとは言え、現状でも高萩地区南部では非常に選択肢が少ない状況です。民間では下記のような課題もあり、選択肢の一つであった高根保育所がなくなることで、より遠方の施設に行かなければならない状況も発生することも想定されます。限られた時間の中で送迎をしている状況で、遠方の施設に預けなければならないのはあるべき状況ではないと思いますし、他市町村からの移住者の魅力の低下にもつながりかねない。	入所できる保育所はお住いの地区に限定されるものではありませんが、利便性の観点から各地区に確保することが望ましいと考えますので、今後も各地区における保育の量の見込みに注視し、各地区にある民間事業者が継続して体制を維持できるように支援を続けます。
12	P22 公立保育所の適正配置について	他市町村より転入した際に年齢によっては空きがなく、途中入園できないケースがあった。	ご意見として承り、各年齢における保育の量の見込みに見合った定員数の確保に努めます。
13	P22 公立保育所の適正配置について	保育料は行政でコントロールできるものの、民間では教材その他の費用で公立と比べて負担が多いので公立を希望する場合や、社会福祉法人ではあっても母体が宗教法人であるなど、公立のフラットなものとは比べ、特徴の出る理念方針などに合わない場合がある。公立の選択肢を狭めるにあたってはこれらの課題解決などを並行して進めてほしい。	ご意見として承り、民間保育所への入所が困難と思われるケースについては公立保育所を選択できるように体制を整えます。
14	その他	高根保育所は周囲の環境に恵まれている。散歩コースは豊富であり、そこでできる経験は今となっては非常に貴重なもので、日高市らしい保育ができるところだ。散歩を可能にしているのは歴代の保育所の職員の方々が近隣住民との関係を築いてきたからであり、一種の財産である。施設老朽化や加配の必要な児童の対応など基本方針は妥当であると思いますが、一度失われたら取り戻せない財産を何らかの形で維持活用していけるよう検討を。	ご意見にあるとおり、高根保育所の環境に恵まれた散歩コースは近隣住民のご厚意の上に築かれた財産であると認識しています。ほかの公立保育所においても同様に近隣住民との良好な関係を築き自然豊かな散歩コースを確保してきています。また、多くの民間保育園においても同様な取り組みにより自然豊かな散歩コースを確保しております。高根保育所を起点とする散歩コースは無くなりますが、今後も市内保育施設と近隣住民で良好な関係を築いていくことによって自然豊かな日高市ならではの保育環境の維持を図っていきたいと思います。
15	その他	日高市は子育てしやすいとは言い難いです。近隣の市町村から引っ越してきた方や、話に聞いてそう思う方が多くいるが、なぜなのか、何が違うのか、全国の面白い取り組みや新しい取り組みを参考し、当事者が何を求めているのか、ぜひ聞いて知ってほしい。	ご意見として承り、他市町村の先進事例の収集や、幅広くご意見をいただく機会を設けることに努めます。
16	その他	今回のような意見の募集もとても貴重な機会だと思うが、大きな困りごとにならないうちに、気軽に相談でき、市に対して声をあげやすい環境づくりに期待する。	ご意見として承り、今後も幅広くご意見をいただく機会を設けることに努めます。